

# 長谷川 えつこ



## レッツゴー 長谷川通信

横浜市会報告 Vol.1

立憲・国民フォーラム 議員団

先日行われました統一地方選挙におきまして、当選人となり4月30日より任期が始まり、晴れて横浜市会議員としてのお役を務めさせて頂く事となりました。皆さまから頂きましたご期待と信頼をしっかりと形に変えていけるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い致します。

さて、大量生産、大量消費、作れば売れる時代は終わり、モノの豊かさとの豊かさは同一ではなく、今までの高度成長期から成熟世界に入ってこれからは原点回帰の時代だと思っています。

令和と言う新しい時代がスタート致しました。この時代は複雑で巧妙な欲の満たし合いになりそうな気がして恐ろしいです。どこかで歯止めを効かせてこれ以上無駄な投資に期待を持たない社会にしていけたらと思っています。

74年前の5月29日横浜大空襲がありました。

正式な人数は出ておりませんが、一瞬にして無防備で罪のない1万人近くの尊い命が失われてしまいました。

そして、川崎で起こった凄惨な殺傷事件。

お怪我をされた方、お亡くなりになった方もおります。ご親族や学校関係者の心中は想像を絶する悲しみの事と思います。

このような事件がおこるたびに、なぜ命の大切さが分からないのか、一つの人生がどれほど尊いものなのかを知らないのか、強い憤りと共にたくさんの疑問が生じます。

犯人には幼少期の頃のトラウマや、社会に適應しないツラさが背景にあるケースが多いように思います。健全な人を育てていくためにもっと「愛されている」事を感じて貰う必要があるのかも知れません。親から「愛されている」その自信が強みに繋がり自分を大切にしていけるのではないのでしょうか？

自らを大切にすることから他人を大切にすることが生まれるのだと思います。

いらぬ命なんてないし、それぞれが大切に必要存在です。

矢印を自分に向けてのではなく、相手の幸せのために矢印をむけていけたなら愛と思いやりに溢れた世界になるのではないかと思います。

**いよいよ横浜市議会が始まりました！  
笑顔が溢れるまちづくりを目指して取り組んでまいります。**



長谷川えつこ政務活動事務所にて



初登庁



当選証書授与式

### 長谷川えつこ政務活動事務所

〒247-0009  
横浜市鶴ヶ谷2丁目1-2 セントレジビル101  
TEL : 045-390-0601  
FAX : 045-392-5411  
メール : e-hasegawa@e-linksvc.com  
オフィシャルサイト  
<https://e-linksvc.com/etsuko.hasegawa/>

5月11日

### 交通フェスティバルに参加！

昨今の交通事故のニュースに心が引き裂かれる思いが致します。一瞬にして人生が大きく変わってしまう交通事故。未然に防ぐ為にも、ルールをしっかりと把握して、危険予測を甘く見ない事を徹底して安全第一を意識して下さい。また、事故が起こりやすい場所や白線等が薄くなってきている場所など細心の注意を払い運転を行って頂き、思いやりの心でハンドルを握って頂きますようお願い致します。



5月14日

### 児童虐待における現状を こども青少年局・こども家庭課児童対策委員会の 方々よりヒアリングを行いました。

通報の件数が増えてきた事により、一時保護施設も受入件数が増えたため今職員が足りない状況です。職員の確保と同時に質の向上も求められて、未来を担う子どもたちの健全な心と精神を育てていくために、これからはさらに状況を深掘りし、個々の施設と案件を追っていききたいと思います。



5月17日

### 上郷開発計画における 住民説明会に行ってきました。

この一帯は横浜市の中でも僅かな緑地帯であります。開発反対の住民運動も行われておりますが、予定通り着手される方向に向かっています。施主側は開発の目的を「環境保全に配慮した利便性の向上」と謳っておりますが、今後人口減少が確実なご時世に付け加え、空き家率が高く限界集落と言われている栄区において、見直さなければいけないこの利便性向上には、あえて自然破壊をしなければならぬ場合も少なくないと思います。環境保全につきましては、当初の予定より大幅に開発面積が狭まったとはいえ、少なからず自然破壊を行うわけであり、みどり税と言う横浜独特の環境保全税があり、今よりも緑を増やそうとする働きを無視している動きだと思えます。天然の蛍も生息し弥生時代と思われる遺跡も発掘され、国の重要文化財の調査も進んでいくには、開発整備等をするには相応しくない場所かと思っております。地権者、施主側の意見も伺いつつ見守ってまいります。



5月13日

### 自立支援ホームにお伺いし、 施設の内容や実態等を伺いました。

相談、通報から、一時保護、そして施設入所等の流れがある中で、施設ごとにそれぞれ特徴や仕組みが異なります。児童擁護施設では義務教育が終わると出所させられてしまいますが、自立支援ホームはその後の子どもたちの居場所作りと、自立までの支援を行うところです。今、入居されている子どもたちの事情と生い立ちは様々ですが、自立までは一筋縄ではなかなか行きません。その支援は国と市の補助で行われています。施設となっている場所は民間の所有者から国が賃料を支払い運営しています。これは私の政策に掲げた空き家問題にも適用出来そうです。一人でも多くの若者がこちらのホームで共同生活に慣れ、社会性を身につけて、世の中に適應出来る様になってくれたら嬉しいです。



5月15日

### 栄区議員団会議に出席致しました。

令和元年の栄区運営方針基本目標：連携の力で「地創地福」へ！です。造語ではございますが、栄区におきましては、自治会加入率の多さと自治会の運営がとても素晴らしい、自らが自らの地で幸福を生み出しているとの点からとても地域性に合ったよい文言だと思いました。そして、横浜市では栄区のみが認証されている国際認証・セーフコミュニティの再認証を受け、これからも一人一人が安心して暮らしやすいまちづくりを目指していきたいと思っております。



5月17日

### 横浜市会第2回定例会が 行われました。

令和元年から始まる横浜市におきまして様々な事項が決定されました。私の配属された委員会は下記の通りです。会派は「立憲・国民フォーラム」常任委員会「温暖化対策・環境創造・資源循環委員会」地球温暖化対策、環境影響評価、農業振興、公園・下水道の整備、ごみの減量化・資源化などの仕事について審査します。特別委員会「新たな都市活力推進特別委員会」オープンイノベーション等による企業支援や誘致促進、グローバル都市の実現、文化芸術創造都市や観光、MICE等の推進に関すること。委員会の招集と共に諸先輩方と連携して市政に携わってまいります。



### 長谷川えつこ プロフィール

1976年6月2日(横浜開港記念日生まれ) 日本大学経済学部卒業  
野村證券株式会社/ブルデンシャル生命保険株式会社/E-リンク(婚活支援・企業ブランディングコンサル)活動 元横浜青年会議所/ライオンズクラブ/ライフデザインアカデミー認定講師